

【シンポジウムプログラム】

講演タイトル、講演者は変更になる場合があります。

		演題 / 講師
8月25日 (木)	10:00 ~ 10:10	主催者挨拶： <b>鈴木 雅彦</b> 「持続可能な水道システムの確立」企画委員会 委員長
		共催者挨拶： <b>高見沢 実</b> 横浜国立大学 地域実践教育研究センター長
	10:10 ~ 10:15	スケジュール・会場案内
	10:15 ~ 11:35	<基調講演>「今後の事業環境と水道」 <b>熊谷 和哉</b> 独立行政法人水資源機構 理事
	11:35 ~ 12:55	昼休み
	12:55 ~ 13:35	講演：「リスク社会におけるリスクコミュニケーション」 <b>熊崎 美枝子</b> 横浜国立大学大学院 環境情報研究院 准教授
	13:35 ~ 13:45	休憩
	13:45 ~ 14:25	講演：「横浜市における令和3年度水道料金改定について」 <b>齊藤 麗</b> 横浜市水道局 経営部 経営企画課担当係長（企画調整担当）
	14:25 ~ 14:35	休憩
	14:35 ~ 15:15	講演：「小規模水道における水道施設台帳整備～既存資料を活用した水道施設台帳作成～」 <b>馬場 未央</b> 株式会社東京設計事務所 東京支社 プランニンググループ 上下水道第1チーム
	15:15 ~ 15:25	休憩
	15:25 ~ 16:05	講演：「水道分野の情報化推進において必要な視点」 <b>山口 岳夫</b> 水道技術経営パートナーズ株式会社 代表取締役
17:15 ~ 18:45	交流会（希望者のみ、別途参加費¥2,000（予定）） <b>新型コロナウイルス感染拡大のため中止</b>	
8月26日 (金)	9:40 ~ 9:45	スケジュール案内
	9:45 ~ 10:25	講演：「管路システムの更新・維持管理 - IoT や AI 技術の活用 - 」 <b>荒井 康裕</b> 東京都立大学 都市環境学部 都市基盤環境学科 准教授
	10:25 ~ 10:35	休憩
	10:35 ~ 11:45	<特別講演>「上水道のマルチハザード対応を考える」 <b>宮島 昌克</b> 金沢大学 名誉教授
	11:45 ~ 13:05	昼休み
	13:05 ~ 14:15	<特別講演>「水道事業と行政理念 ～多様性と個別最適～」 <b>後藤 圭二</b> 吹田市長
	14:15 ~ 14:30	休憩
	14:30 ~ 16:00	鼎談：「新たな変化に対応した事業継続」 <b>黒沼 靖</b> 東京都 副知事 <b>後藤 圭二</b> 吹田市長 <b>宮島 昌克</b> 金沢大学 名誉教授 司会： <b>福島 真明</b> 株式会社水道産業新聞社 専務取締役 新聞制作本部長
	16:00 ~ 16:05	閉会挨拶 <b>朝倉 祝治</b> 横浜国立大学 名誉教授
	16:05 ~ 16:10	修了証授与

・新型コロナウイルス感染症の感染対策について

本シンポジウムは神奈川県の新規新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン（大声での歓声・声援等がないことを前提としうるもの）に従い開催いたします。感染対策として以下のことを行います。

- ・会場入口で検温を行います。
- ・会場入口にアルコール消毒液を設置いたします。
- ・講師はマスク着用で講演をいたします。
- ・会場内は空調装置により換気をいたします。
- ・講師と参加者との距離を2m以上確保します。

ご来場の際は必ずマスクをご着用ください。また接触確認アプリCOCOAや神奈川県LINE コロナお知らせサービス（当日会場にQRコードを掲示します）のご利用もお願いいたします。

・交流会の詳細、お申込み方法は、シンポジウムお申込みの際に参加をご希望された方に後日ご案内いたします。